



JASDAQ

令和2年4月9日

各位

会社名 株式会社ワットマン
代表者名 代表取締役社長 川畑泰史
(JASDAQ・コード9927)
お問合せ先 執行役員経理 IRグループ長 渡邊 匡
(TEL:045-959-1100)

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う店舗休業に関するお知らせ

株式会社ワットマン（本社：横浜市旭区）は、4月7日に政府より発令された緊急事態宣言を踏まえ、従業員の安全確保と地域の感染拡大防止に配慮し、上場企業としての責務を果たすために、全店舗を休業することと致しました。

なお、4月9日現時点で当社従業員及びご来店のお客様において新型コロナウイルス感染者は認められておりません。新型コロナウイルス感染症に罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。

記

1. 期間

4月11日～30日（5月以降は感染拡大状況に応じて柔軟に対応）

2. 対象事業所

全営業所（すでにご予約頂いている出張買取は安全に配慮したうえで対応）

3. 業績及び財政状態への影響

本件が当社グループの令和3年3月期業績に与える具体的な影響額は現在精査中ですが、現時点での予想額は以下の通りです。今後、開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

売上高への影響見込みについて 売上高は4月8日時点で前年比92%程度で推移しておりますが、全営業所の休業により令和2年4月度単体は前年比20%程度にとどまる見込みです。

営業利益への影響見込みについて 当休業により4月単月で100百万円～150百万円の営業損失が発生する見込みです。令和3年3月期の営業利益予想額は精査中です。

財政状態への影響見込みについて 当該損失により令和3年3月期の当社グループ業績に重大な影響を及ぼす可能性があります。現預金の保有額（令和2年3月末時点当社単体で1,349百万円）及び連結自己資本（令和2年3月末第3四半期2,424百万円）に鑑み、財政状態および企業活動の継続に与える影響は限定的であると考えております。

また、平成30年3月期より進めている基盤構築フェーズを経て利益構造改革を達成しつつあり、当該規模の損失の当社企業価値への影響は一時的、限定的であると考えております。

以上